

第4次静岡市総合計画パブリックコメントの結果概要と対応について

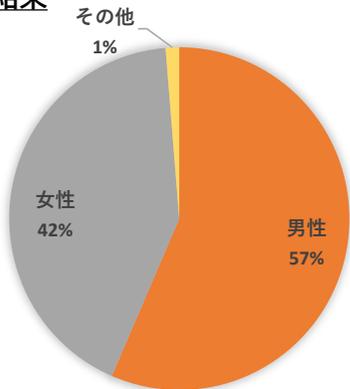
1. パブリックコメント実施概要

- 実施期間 令和4年3月1日(火)から令和4年3月31日(木)
- 周知方法 企画課窓口・各区役所市政情報コーナー
各生涯学習センター、生涯学習交流館、図書館への配架、
企画課HP、報道機関に情報提供等
- 提出方法 郵送、FAX、持参、電子申請

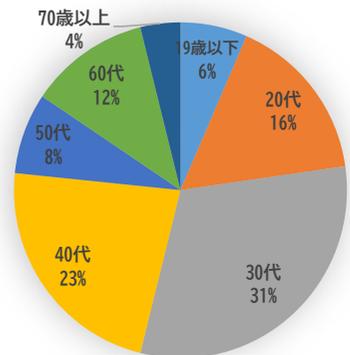
2. パブリックコメント実施結果

○意見用紙提出人数 154人
(うち理由等の記載件数 306件)

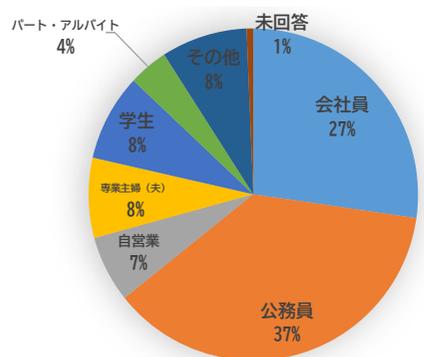
| 性別 (人) | |
|--------|-----|
| 男性 | 87 |
| 女性 | 65 |
| その他 | 2 |
| 合計 | 154 |



| 年齢 (人) | |
|--------|-----|
| 19歳以下 | 10 |
| 20代 | 25 |
| 30代 | 48 |
| 40代 | 35 |
| 50代 | 12 |
| 60代 | 18 |
| 70歳以上 | 6 |
| 合計 | 154 |



| 職業 (人) | |
|-----------|-----|
| 会社員 | 42 |
| 公務員 | 57 |
| 自営業 | 10 |
| 専業主婦(夫) | 12 |
| 学生 | 13 |
| パート・アルバイト | 6 |
| その他 | 13 |
| 未回答 | 1 |
| 合計 | 154 |



3. 意見等に対する市の考え方

今回のパブリックコメントは、3次総の取組や、4次総の骨子案についての意見を聴取したものであるため、現時点で意見を反映する、反映しないといった整理はせず、全て今後の策定作業の参考意見として取り扱う。
なお、令和4年8月に予定している2回目のパブリックコメントでは、より具体的な内容を示し、改めて市民意見を聴取する。主な意見及び本市の考え方は別紙のとおり。

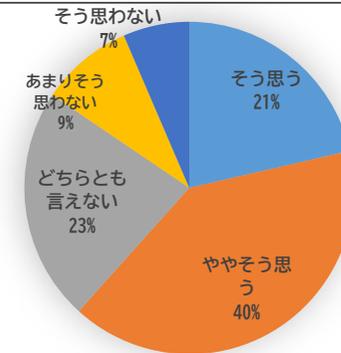
4. 3次総のまちづくりに対するご意見

Q1 第3次総合計画期間(平成27~令和4年度)を振り返ってまちづくりの取組は十分に実現されていると思いますか。

【概要】

「そう思う」+「ややそう思う」が61%、「そう思わない」+「あまりそう思わない」が16%となった。
意見としては、観光や子育て支援、歴史、社会基盤整備に対するものが多く、特に観光については「駿府城公園周辺の取組」、子育て支援については「待機児童ゼロ達成や学校教育での学校図書館・情報教育の施策」について、取組の効果が実感できるという声が多かった。一方で、人口減少対策については「静岡市に住みたいと思わせる長期的かつ画期的な取組が見当たらない」など、課題として捉えている市民の割合が多く、4次総での一層の取組強化を求める意見が見られた。
また、今回のパブリックコメントで取組を初めて知った、認知度が低いといった意見も見られ、さらなる情報発信力の強化が必要である。

| 回答 (人) | |
|-----------|-----|
| そう思う | 33 |
| ややそう思う | 62 |
| どちらとも言えない | 35 |
| あまりそう思わない | 14 |
| そう思わない | 10 |
| 合計 | 154 |



【「そう思う」「ややそう思う」の主な意見】

- ・駿府城公園周辺の様々な取組により、雰囲気よくなった。
- ・市外から遊びに来た友人を案内できる、静岡らしい箇所が増えた。
- ・子育て分野での待機児童ゼロ達成や学校教育での学校図書館・情報教育の施策の進展に見るべきものがある。
- ・静岡市中心部の横断歩道の整備やデッキテラスの設営など、人の動きに合わせた街づくりが感じられる。
- ・5大構想を積極的に推進していることが、イベントやニュース等を通じて感じることができた。
- ・昔はさほど歴史に興味はなかったが、行政の様々な取組によって、故郷の歴史的な重要性に気づき、故郷への愛着が増した。

【「どちらとも言えない」「そう思わない」「あまりそう思わない」の主な意見】

- ・人口70万人維持の達成を目標としていたが、達成できなかった点から十分な成果を出せたとはいえない。
- ・静岡市に住みたいと思わせる、長期的かつ画期的な取組が見当たらない。
- ・狭小道路整備や自転車通行レーンの未設置等、人が安全に暮らせる道路の整備が遅れている。
- ・道路、交通への投資が非常に少なく、特に市内南北方向への移動が改善されていない。
- ・多くの建物が新しくなり、きれいな街並みにはなっているが、「集客力」があるものになっているかは疑問。
- ・待機児童ゼロと謳っているが、実際には子供を預けられず仕事に復帰できなかった人が多数いる。望む人すべてが仕事と育児の両立をできてこそ、本当の女性の社会進出が実現するのではないと思う。

第4次静岡市総合計画パブリックコメントの結果概要と対応について

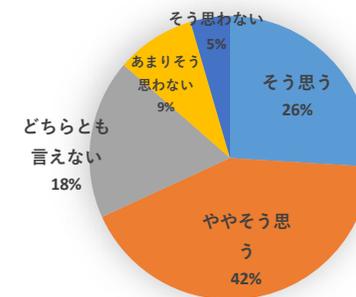
5. 4次総基本構想・基本計画に対するご意見

Q2 第4次総合計画の基本構想・基本計画骨子案の方向性は、共感できるものになっていますか。

【概要】

「そう思う」+「ややそう思う」が68%、「そう思わない」+「あまりそう思わない」が14%となった。
 意見としては、基本構想や7つの柱に対するものが多く、「静岡らしさを活かす構想に共感できる」「静岡市特有の構想が『(仮)7つの柱』に盛り込まれている」など、目指す方向に共感できるという声が多かった。
 一方で、人口減少対策や子育て支援の更なる拡充を求める意見が見られた。
 また、文章表現をやさしくし、子どもから高齢者まですべての市民の心に届くようにした方がよいという意見もあり、わかりやすい計画となるよう策定作業を進める必要がある。

| 回答(人) | |
|--------|-----|
| そう思う | 40 |
| ややそう思う | 65 |
| どちらとも | 28 |
| 言えない | |
| あまりそう | 14 |
| 思わない | 7 |
| そう思わない | |
| 合計 | 154 |



【理由等に記載のあった主な意見】

| 主な項目 | 件数 | 主な意見 | 意見への対応 |
|---------|----|---|--|
| 基本構想 | 33 | <ul style="list-style-type: none"> 静岡市が恵まれた都市環境を有すること、その「静岡らしさ」を活かす構想に共感できる。 静岡市とその住民の過ごしやすさと満足度を上げる努力をしようとする。長期、短期を通して構想を作ること自体が素晴らしいと思う。 市民のニーズに沿った案であると通読して感じました。また、現代的な問題（地球温暖化や新型コロナウイルス等）に関しても対応を示していることで単なる夢物語ではなく起こり得る身近な課題を取り上げられていたので、より現実的に未来の静岡のビジョンを考えることができました。 | 4次総の内容について、多くの市民の皆さんに共感いただけるよう、引き続き検討を進めていきます。 |
| 人口減少 | 11 | <ul style="list-style-type: none"> 大都市を目指すのではなく、避けられない人口減少に対し、静岡の持つ強みを生かしながら、移住人口増加を目指すことに共感できる。 生産年齢人口を増やす目的があると感じておりますが、その手段として観光誘致面が多く、実際の生産年齢人口の方が暮らしたいと思える街づくりに力を入れないと都内や近隣市町への人口流出はとめられないと思います。学生と接する仕事をしておりますが、依然として都内志向の人が多いです。また、子育てに対するサポートが近隣市町と比べて著しく少なく、家庭を持つと同時に転居する同世代も多いです。政令市ということもあって難しい面もあると思いますが、すでに子育て支援で全国的にも注目をあつめており、子育て世代が流入している明石市の手法を少しでも取り入れて欲しいです。 | 4次総においては、定住人口だけでなく、交流人口、関係人口も含めた人口活力を高め、まちと暮らしを豊かにするための取組を推進してまいります。また、適切な分析、評価ができるよう、新たな指標を設定してまいります。 |
| (仮)7つの柱 | 25 | <ul style="list-style-type: none"> 世界的な視点での計画が盛り込まれている一方で、静岡市特有の構想が『7つの柱』に盛り込まれていることに共感できる。 3次総に引き続き「世界に輝く静岡」という基本的な考え方は良いと思います。特に「地域資源(静岡らしさ)を最大限に活かす」は強く共感します。ただ「7つの柱(仮)」にあげられたものは3次総とあまり変わらず「輝く静岡」となるような印象は受けません。歴史文化、海洋文化...も確かに地域資源だと思いますが「世界に輝く...」はともかく日本国内に発信するにしても“これで輝ける”という印象を受けません。これまでの各地域自治体の計画によくあるものの範疇で「静岡らしさを最大限に...」活かしたものは無いように思います。このあたりを今回のパブリックコメントから意見を収集し、計画に反映していただけることを期待します。と同時に市内、県内、国内の民間事業者とのさらなる官民連携において、民間活力を活かし、官にしかできない役割を遂行していただけるよう期待したいと思います。 | 静岡らしさを活かしたものとなるよう、また、多くの市民の皆さんに共感いただけるよう、引き続き検討を進めていきます。 |
| 子育て支援 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> とても共感でき、良い基本構想だと思いました。「どれだけ技術が進歩し、社会環境が変化したとしても、私たちが内面に秘める本質や人間らしさを求める思いは変わることはありません。」その通りだと思います。大きく変わる世の中、どのような未来を計画するかと考えた時、未来を担う子どもたちをどのように育てるかが大きな鍵になるのではないのでしょうか？子どもの教育、学校に関することが計画に見えないのが残念です。 | 子育て支援に関する各種施策を推進するとともに、多くの市民の皆さんに共感いただけるよう、引き続き検討を進めてまいります。 |
| その他 | 23 | <ul style="list-style-type: none"> 静岡の『心の公共財』である清水エスパルスを利用した街づくりが欲しいです。また、その起爆剤としての新スタジアム建設が計画に盛り込まれていないことは、市民として不満である。 | 4次総の内容について、市民の皆さんからいただいたご意見、各個別施策等のアイデアを参考に引き続き検討を進め、共感いただけるものとしてまいります。 |

6. 4次総策定に向けたアイデア及び自由記載

Q3 その他、第4次総合計画に期待することや、やってみたい取組、ご意見などをご自由にお書きください。

【概要】

Q2で挙げた主な項目のほか、個別施策に関するアイデアなど数多くのご意見をいただいた。(詳細は別紙のとおり)